

自宅外通学申請届
(通学形態変更届)

【自宅外要件】

- ①実家（生計維持者いずれもの居住地）から大学等までの距離が片道60キロメートル以上（目安）
- ②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上（目安）
- ③実家から大学等までの通学費が月1万円以上（目安）
- ④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間あたり1本以下（目安）
- ⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

```

graph TD
    Start([スタート]) --> Q1{奨学生が生計維持者と別居している}
    Q1 -- はい --> Q2{奨学生又は生計維持者が家賃を支払っている}
    Q1 -. いいえ .-> EndNotEligible[自宅通学与扱うため申請不可]
    Q2 -- はい --> Q3{いずれかの自宅外要件に該当している}
    Q2 -. いいえ .-> EndNotEligible
    Q3 -- はい --> Q4{個人間契約である  
(知人宅を借りている等)}
    Q3 -. いいえ .-> Q5{不動産業者等発行の賃貸借契約書がある}
    Q4 -- はい --> Q6{個人間で交わした契約書を準備※6}
    Q4 -. いいえ .-> Q7{学校で入寮入所を義務付けている}
    Q5 -- はい --> Q8{契約書の記載内容を確認}
    Q6 --> Q8
    Q7 -- はい --> A[A]
    Q7 -. いいえ .-> B[B]
    Q8 --> Q9{名義借主が①奨学生本人}
    Q8 --> Q10{名義借主が②生計維持者}
    Q9 --> Q11{入居者欄等で・奨学生本人の入居・生計維持者と別居の両方が確認できる}
    Q9 --> Q12{契約期間と・家賃の発生年月日・給付始期の両方が重なっている下部「補足」参照}
    Q10 --> Q11
    Q10 --> Q12
    Q11 -- はい --> C[C]
    Q11 -. いいえ .-> D[D]
    Q12 -- はい --> E[E]
    Q12 -. いいえ .-> F[F]
    Q12 -. いいえ .-> G[G]
  
```

対象区分

- A** ①入寮（入所）事実の証明書※1
②入寮義務が明記された書類
- B** 入寮（入所）事実の証明書※1
- C** ①賃貸借契約書※2
②領収書・支払実績証明書※3
- D** ①賃貸借契約書※2
②奨学生の居住証明書※4
③領収書・支払実績証明書※3
- E** 賃貸借契約書※2
- F** ①賃貸借契約書※2
②契約期間外の居住証明※5
- G** ①賃貸借契約書※2
②奨学生の居住証明書※4

自宅通学与扱うため申請不可

・「契約期間と家賃の発生年月日・給付始期の両方が重なっている」とは、下記のような場合を指します。

(例) 契約期間2024/10/1～2026/9/30の場合において、

A: 家賃の発生年月日は2024/10/1、給付始期は2026/4 ⇒ 両方が契約期間内のため「はい」に該当

B: 家賃の発生年月日は2024/10/1、給付始期は2026/10 ⇒ 給付始期が契約期間外のため「いいえ」に該当

・契約期限の定めのない無期限契約は「いいえ」に該当